第6回（仮称）はりま新宮小中一貫校開校準備委員会小学校区部会（新宮小学校）
議事録

日時 令和7年7月8日（火）

午後7時から

場所 新宮総合支所災害対策本部

1 開 会

2 報 告

第7回開校準備委員会の協議内容について

事務局から説明

<質疑応答>

（委員）校歌のことについて開校準備委員会ではどのような意見があったのか。

（部会長）現在の新宮中学校の校歌になれば、新宮中学校の卒業生からすると自分たちの歌っていた校歌が残ること、また新たに作る必要がないことが挙げられた。一方で、現在のものを使うとなると言葉が難しいのではないかと、小学生が校歌の意味を分かかって歌えるのかという点が意見として挙がった。

（委員）小学生が新宮中学校の校歌を歌うことは難しいと思う。小学校は新しいものを作成して、中学校は現在の校歌を使ってはどうか。

（委員）校章が1つということであれば、校歌も1つの方が良いと思う。現在の中学校の校歌が難しいのであればメロディーは残しながら、歌詞をアレンジしても良いし、意味を分かりやすいようにするなどしてはどうか。

（委員）先日、新宮中学校の校歌を聞いて難しいと感じた。小中一貫校として1つの校歌を歌っても良いと思うが、小学1年生から中学3年生までが分かりやすい校歌とはどのような校歌になるのか。現在の中学校の校歌を残してほしいという声もあるので、小学校については新しく校歌を作成する方が良いと思う。

（委員）小学校については新しく作成して、中学校については現在の校歌を使うのであればそれで良いと思う。小学生が現在の中学校の校歌を歌うことは難しいと考える。

（委員）新たに小中一貫校の校歌を作成してはどうか。全地区を1つにしようと言っている一方で「五つの郷」というのもどうかと思うし、歌詞も今の時代に合いにくいかなと思う。新しい時代に合致する校歌としてはどうか。

（委員）小学生に現在の中学校の校歌は難しい。9学年と一緒に同じ校歌を歌うことは圧巻だと思うので、新たに小中一貫校の校歌を作成してはどうか。

(委員) 卒業生としては何かを残してほしい気持ちがある。中学校は校歌を残して、小学校は新たな校歌を作成してはどうか。

(委員) 曲だけ残して、歌詞は新しくしてはどうか。歌詞は新しくなるが、小中一貫校の児童生徒全員が歌える校歌が良いと考える。

(事務局) 歌詞だけを変えることができることを事務局で確認したい。

(部会長) それでは、本日頂いた意見を開校準備委員会で報告したい。

3 議 事

開校準備委員会小学校区部会における前年度からの継続協議事項について
事務局から説明

<質疑応答>

【小学校に設置の記念碑等の取扱い】

(委員) 地域交流室への設置は、令和9年度になるのか。

(事務局) 校舎の引渡しを受けてから設置することになると思う。

(委員) それまではこの資料に掲載している記念品等は廃棄しないと考えておけばよいか。

(事務局) そうである。

4 その他

5 閉 会